

あおすげ



校長 竹内 重幸

2024年1月1日の能登半島地震は、日本中に大きな衝撃や悲しみ生みました。保護者の皆様の中にも、親戚や友人知人など、被災された方もいるのではないかと思います。1月9日の全校集会では、被災地への励ましや応援の言葉を唱える黙祷を行いました。小学生は東日本大震災を経験していません。私たち大人が、経験や教訓を伝えていくことの意義や使命を痛感しています。

このような状況だからこそ、日本では、古くから1月のことを「睦月」と呼ぶことを伝えました。「睦」の漢字の意味が、仲良くすること・仲睦まじいこと・互いに親しみ合うなどの意味をもっています。お正月に家族や親族が集まり、大切な人のことを思う月という意味があります。これは、青菅小が大切にしている「思いやり・感謝・恕」につながる考え方です。

2月は如月（きさらぎ）です。如月の由来としては、寒さが厳しくて重ね着をする「衣更着」という説がよく知られていますが、春が近づいて草が生え始める「生更木」や、春の陽気が近づいている「気更来」という説もあります。2月4日は立春です。確実に春に向けて陽気の方も温かく穏やかな日が増えてくることと思います。

さて、10月から始めた「校長室での本の紹介キャンペーン」ですが、6年生から1年生まで180人の児童がおすすめの本を紹介してくれました(昇降口左に掲示)。おすすめのページや理由を聞くことがこの4ヶ月間の楽しみでした。青菅小学校は、図書ボランティア『おはなしのろうそく』の方々による朝の読み聞かせやブックトーク、図書室前のおすすめ本のコーナーなど、読書環境が素晴らしいことが学校の自慢でもあります。これからも本との出会いを大切に教育活動をしてまいります。

6年生が登校する日数が30日を切りました。1日1日が今まで以上に大切に思えます。各学年のまとめとなる時期を充実させていきたいと思えます。ご家庭のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症の流行の波が来ています。ご家庭での健康チェックや感染防止につきましても、再度ご確認くださいませと幸いです。

小中合同学習発表会を終えて サポート学級主任：木本

日頃より特別支援教育に対するご理解・ご協力ありがとうございます。1月24日、志津コミュニティセンターで4年ぶりに小中合同学習発表会が開催され、青菅小学校からも20名の児童が参加しました。井野中学区、志津中学区の小中学校の特別支援学級の児童生徒が、これまでに学習したことを生かして劇やダンス、楽器の演奏などの発表を見せ合いました。

青菅小学校の発表の際には、普段大勢の前では緊張してしまう子どもも堂々とセリフを言う姿が見られるなど、子どもたちの成長が感じられる一日となりました。

青菅小学校の学校教育目標グランドデザインにもあるように、この合同学習発表会では体験的な学びを通して、人と関わるよさを感じる（コミュニケーション能力）、自分に自信をもち、前向きな気持ちをもって生活しようとする心情を養う（自己肯定感・自己有用感）を目的として練習に取り組んできました。

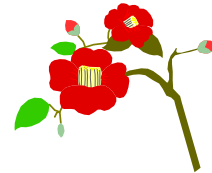
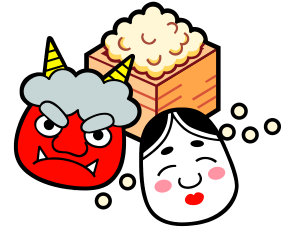
植物が1日では花や実をつけないのと同様、子どもの成長もすぐに成果が見えるわけではありません。それでも子どもたちに日々「あなたを大切に想っているよ」というメッセージを言葉や態度で伝えながら丁寧に指導していくことで、時間をかけて少しずつ生きる力が身に付いていくのだと思います。先日卒業生からも、自分の良さを生かして幸せに暮らしていることを教えてもらう機会がありました。本当に嬉しいことです。

世の中は素晴らしいところだと思えるように、愛される子であるように、これからもどうぞ子どもたちと一緒に応援してください。



【2月の行事予定】

1日(木)	入学説明会 10:00～
2日(金)	6年 ブックトーク
5日(月)	全校集会(5校時) クラブ活動(最終)
8日(木)	6年 校外学習(東京方面) 朝の読み聞かせ(低)
9日(金)	朝の読み聞かせ(高)
11日(日)	建国記念日
12日(月)	振替休日
16日(金)	授業参観・保護者会 学校評議員会議
21日(水)	卒業を祝う会
22日(木)	6年生を送る会
23日(金)	天皇誕生日
26日(月)	委員会活動(最終)
27日(火)	4年 ブックトーク
28日(水)	6年5校時カット(14:00下校)
29日(木)	6年5校時カット(13:35下校)



【2月のおひさまルーム開設日】



心の教育相談員の渡邊先生の勤務日は2日(金)、7日(水)、13日(火)、15日(木)、20日(火)27日(火)です。また、スクールカウンセラーの倉田先生の来校日は16日(金)です。相談を希望される場合は、開設日当日に直接連絡していただくか、教頭経由で事前にご予約いただくことをお勧めいたします。